

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3年 3月 22日

事業所名 輝H I K A R I 上宗岡

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			活動内容によってスペースを分けています。	手狭ではあるが一人当たり4.4㎡あり、埼玉県の指定基準はクリアしています。ケガがないように見守り、安全を第一に環境の整備を
	2	職員の配置数は適切である	○			国の基準の人員配置は適切に守っております。	元重元重又後自任員以下、保育士石、元重指導員2名特別支援学校教諭免許1名 指導員2名が在籍しております。今後とも資格者の採用を行っていきます
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		床にはクッションのあるマットを敷いたりして段差の解消等にと努めています	段差がある場所では、個別に必要な介助に行っていきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			毎月の会議や事例検討会等に職員全員が出席し、振り返りや改善策を検討しています。	ヒヤリハットを含め、非常勤職員の意見も取り入れながら適宜、会議を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○			今後、支援内容について今一度面談等でお聞きしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○				保護者に配布、ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○		必要に応じて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○				定期的に職員研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			複数の職員の視点を取り入れて作成しています。	保護者（家族）の方、本児の気持ちも含めた作成をしていきます。事業所目線にならないように気を付けていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○			国が推奨しているアセスメントツールを試したことがありますが、現在は「太田ステージ」や事業所で作成したアセスメントツールを使用
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			毎月の会議で決めていきます。	担当者だけでなく、スタッフ全員で立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			季節感や立体感覚等を取り入れたりしています。	外出時は、安全を考慮して楽しめる場所を選定していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○		療育的プログラムと社会体験プログラムを軸に考えております。	今後も、更に細やかな支援ができるよう努力致します。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			お子様の状態・状況に合わせた活動を行い日々のプログラムを構成しております。	個別の活動を充実させていく必要を感じており、年齢に合わせたプログラムを今後導入していきたいと考えております。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			直近の利用状態や健康状況等、保護者（家族）の方からの連絡帳も参考に共有化を図っています。	毎日の昼礼では議事録を作成し、いつでも閲覧できるようにしてあります。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している			○	現状はこのような時間が取れておりません。別途ミーティングを開いております。	スタッフ全員に周知できるよう、議事録の回覧を行って情報共有していきます。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている			○		記録の質という観点でいうと質の見直しを図っております。今後、連絡帳などのお伝えに関しても	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			保護者（家族）の方のご意向も含めて行っています。	モニタリングでは相談支援員さんからのご助言も参考にしています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			行っている。		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			児童発達支援管理者が参加している。		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている			○	学校と保護者に御協力頂き共有・調整を行っています。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				○	医療的ケアがあるお子様の受け入れ態勢が整われておりません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている				○	個別に必要性がある場合は共有を図って行きます。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○				これまでの支援経過をまとめてお渡ししています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○				困難ケースで支援して頂いております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある				○	機会は設けていない。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○				志木市自立支援協議会に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている				○	定期的な面談や連絡帳等をとおして共通理解に努めています。	負担のない程度に面談の機会を増やしていければと思います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている				○	特に行っていない。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		○		契約時に説明させていただきます。	より丁寧に説明を行っていく所存です。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○		送迎時や、お電話などで対応をさせていただきます。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○	特に考えておりません。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			体制を整え対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している			○		個人情報の取り扱いの観点からご助言を頂き、通信は発行しておりませんが、公式LINEを開設して活動をお伝えしており、合わせて
	35	個人情報に十分注意している	○			鍵付き書庫に保管しています。	自宅に帰ってから持ち出しの仕事もありません。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている			○		今後は、細かな情報伝達ができるよう配慮していきます。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	今後、検討していく。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			ガイドラインとして、保護者様に配布しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年に2回避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			事業所内研修を行い、確認し合う場面を作っています。	毎年、埼玉県研修に参加し、事業所でも研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している			○	「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」を参考にしています。	現在、対象のお子さんはありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			○		医師の指示書は頂いておりません。指示書がある場合は頂いて対応致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハット記録を残している。	引き続き、事業所内研修などで活用していくよう努力致します。